〈週報〉 第7週 (平成28年2月15日~2月21日)

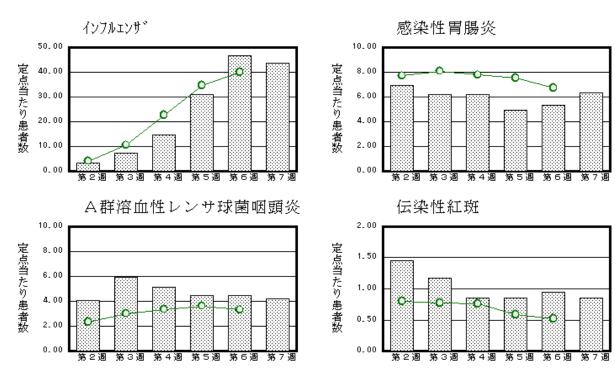
発行日: 平成28年2月24日

発 行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 1. 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ1,393名(43.53名)②感染性胃腸炎139名(6.32名)③A群溶血性レンサ球 菌咽頭炎93名(4.23名)④伝染性紅斑19名(0.86名)⑤マイコプラズマ肺炎3名(0.50名) ()内は定点当たり人数
- 2. 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(1,393名) ②感染性胃腸炎(139名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(93名) ④伝染性紅斑(19名) ⑤水痘(9名)
- 3.【インフルエンザ】報告数は1,393名です。定点当たり報告数は減少しました(46.69名→43.53名)。地域別にみると、奥越地区56.67名、福井地区49.55名、坂井地区46.33名、丹南地区41.38名、二州地区36.50名、若狭地区20.67名の順となっています。
- 4. 【感染性胃腸炎】報告数は139名です。定点当たりの報告数は増加しました(5.32名→6.32名)。地域別にみると、二州地区8.00名、丹南地区7.60名、福井地区6.71名、奥越地区5.50名、坂井地区4.00名、若狭地区3.50名の順となっています。
- 5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は93名です。定点当たり報告数は減少しました(4.45名→4.23名)。地域別にみると、奥越地区10.00名、坂井地区6.33名、丹南地区5.80名、二州地区2.67名、福井地区2.14名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 6. 【伝染性紅斑】報告数は19名です。定点当たり報告数は減少しました(0.95名→0.86名)。地域別にみると、坂井地区1.67名、丹南地区1.20名、二州地区1.00名、福井地区0.71名の順となっています。



- ※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
- ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第5週号(2月1日~2月7日)要点

発生動向総覧	<第5週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第1週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向								
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>								
病原体情報	◆海外感染症情報 世界のインフルエンザ流行について(更新2)/鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(更新)/ギラン・バレー症候群の発生ーフランス領マルティニークおよびブラジル/ジカウイルス発生状況についてーモルディブ/ジカウイルス発生状況についてーアメリカ大陸地域/ジカウイルス感染症の発生状況								
速報	<今週は該当記事はありません>								

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:報告はありませんでした。

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第7週 平成28年2月15日(月)~平成28年2月21日(日) 定点種別 保健所 福井 坂井 奥越 丹南 二州 若狭 全国(6週) 前週 (定点数) 病名 インフル インフルエンザ エンサ゛ (鳥インフルエンサ **545** 49. 55 **139** 46. 33 **170** 56. 67 **331** 41. 38 **146** 36. 50 **62** 20. 67 **1393** 43. 53 **1494** 46. 69 **197956** 39. 97 (32)を除く) ※1 RSウイルス 1 0.33 2 0.67 3 0.14 3 0.14 1308 0.41 感染症 咽頭結膜熱 0.14 3 1.00 3 0.60 1 0.33 8 0.36 0.41 1161 0.37 A群溶血性レンサ 2.14 20 10.00 29 5.80 8 2.67 2 1.00 15 **19** 6.33 93 4. 23 98 10448 3. 31 4.45 球菌咽頭炎 感染性胃腸炎 47 6.71 12 4.00 11 5.50 **38** 7. 60 24 8.00 7 3.50 139 6.32 117 5.32 21214 6.72 小児科 水痘 4 0.57 3 1.00 1 0.50 1 0.33 9 0.41 10 0.45 1166 0.37 手足口病 1 0.14 1 0.05 1 0.05 95 0.03 (22)伝染性紅斑 0.71 5 1.67 6 1.20 3 1.00 19 0.86 21 0.95 1647 0.52 5 突発性発しん 0.43 2 1.00 **2** 0.40 7 0.32 8 0.36 1117 0.35 百日咳 40 0.01 ヘルパンギー 34 0.01 流行性耳下腺 0.14 3 0.60 1 0.33 5 0. 23 6 0.27 2312 0.73 1 急性出血性結膜 眼科 1 0.50 1 0.33 5 0.01 流行性角結膜 (3)422 0.61 細菌性髄膜炎 0.17 7 0.01 無菌性髄膜炎 15 0.03 マイコプラズマ肺 基幹 3 1.50 3 0.50 2 0.33 228 クラミシア肺炎(オウム (6) 12 0.03 病は除く) ※2 感染性胃腸 1 1.00 0.17 219 0.46 1 炎(ロタウイルス) インフルエンザ 6 3.00 4 4.00 3 3.00 1 1.00 1 1.00 15 2.50 12 2.00 1437 3.08 (入院患者数)

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 細字は定点当たり患者数

^{*}欄には定点はありません

⁽注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。 ※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第7週 平成28年2月15日(月)~平成28年2月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	※1 小児科 RSウ 定点 ルス 染症	イ 咽頭感 膜熱	結ン	ち咽頭	感染性 胃腸炎	手病		伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科·基幹 定点	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)
~5ケ月	3	~5ケ月				1								~5ケ月								1
~11ケ月	19	~11ケ月	1	1	1	8			1	6				~11ケ月								
1歳	51	1歳		1	3	22				1			1	1歳							1	
2歳	68	2歳	2	1	5	18	1						1	2歳								1
3歳	89	3歳			11	11	2						2	3歳								1
4歳	105	4歳		2	12	8	1		6					4歳					1			
5歳	96	5歳		1	14	11	3		2					5歳								2
6歳	124	6歳		1	11	11	1		6				1	6歳								1
7歳	93	7歳		1	10	5								7歳								
8歳	106	8歳			8	7			1					8歳								1
9歳	63	9歳			6	6	1		2					9歳								
10~14歳	194	10~14歳			9	19		1	1					10~14歳					1			1
15~19歳	31	15~19歳				4								15~19歳								1
20~29歳	61	20歳以上			3	8								20~29歳								
30~39歳	98													30~39歳	1							
40~49歳	83													40~49歳								
50~59歳	47													50~59歳								1
60~69歳	40													60~69歳								2
70~79歳	17													70歳以上					1			3
80歳以上	5																					
合 計	1393	合 計	3	8	93	139	9	1	19	7			5	合 計	1				3		1	15
前期計	1494	前期計	3	9	98	117	10	1	21	8			6	前期計			1		2			12
当期間/前期	0.93	当期間/前期	1 0.	89	0.95	1.19	0.9	1	0.9	0.88	***	***	0.83	当期間/前期	***	***		***	1.5	***	***	1.25
増減数	-101	増減数		-1	-5	22	-1		-2	-1			-1	増減数	1		-1		1		1	3

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき